



JAMS NEWS

日本経営システム学会

<http://www.jams-web.jp/>

日本経営システム学会 第53回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。この度、日本経営システム学会第53回全国研究発表大会を、平成26年10月18日(土)、19日(日)に愛知工業大学(名古屋自由ヶ丘キャンパス)にて開催の運びとなりました。名古屋周辺は、現代日本のものづくりの拠点であり、また、信長、秀吉、家康という三英傑ゆかりの土地でもあります。熱田神宮、国宝犬山城、明治村、明治村の世界版ともいべきリトルワールド、徳川美術館ほか、優れた文化観光スポットも沢山ございます。今回、名古屋のものづくりや観光情報のパンフレットを同封致しました。ものづくり拠点を探訪いただく等、当地の魅力に目を向けていただけたら幸いです。皆様のご参加とご発表を心よりお待ちしております。

記

開催日：平成26年10月18日(土)、19日(日)

開催場所：愛知工業大学 名古屋自由ヶ丘キャンパス 〒464-0044 名古屋市千種区自由ヶ丘2丁目49-2

Tel：(052)757-0810(代表) Fax：(052)751-0600 <http://www.ait.ac.jp/sisetu/jiyugaoka.html>

連絡先：実行委員長 小田哲久(愛知工業大学) E-Mail：oda@aitech.ac.jp

後援：名古屋市

協賛(予定)：経営情報学会、社会情報学会、情報システム学会、日本オペレーションズ・リサーチ学会、日本経営工学会、日本経営診断学会、日本情報経営学会、日本知能情報フレンジ学会、愛知中小企業家同友会、名古屋観光コンベンションビューロー

統一論題：「経営システム研究におけるデータ解析」

基調講演：「統計的検定における多重比較に関する一考察」 名古屋大学 教授 古橋 武 氏

特別講演：「情報科学と物理学を応用した抗ウィルス薬の開発とデュアルユース問題」

名古屋市立大学 教授 岡本 尚 氏

招待講演：スウェーデン リンネ大学 准教授 Soniya Billore 氏

チュートリアル講演：「統計処理言語Rの入門、Rによるテキストマイニング」

三重大学 助教 川中 普晴 氏、愛知工業大学 教授 岡崎 一浩 氏

参加費：会員5,000円、学生会員3,000円、協賛学会員・同学生会員はそれぞれ会員・学生会員と同額、非会員6,000円、非会員学生4,000円、(当日支払は各1,000円高)

懇親会費：会員5,000円、学生3,000円、協賛学会員5,000円、非会員6,000円(当日支払各1,000円高)

昼食：18日(土)は学内食堂を利用可能ですが、近隣には飲食店が少ないので、日曜は、隣の本山駅まで行かれるか、自由ヶ丘駅前のスーパーの弁当等をご利用ください。

宿泊：名古屋市内には名古屋ガーデンパレス(懇親会場)、KKRホテル名古屋、メルパルク名古屋、ウィル愛知、アイリス愛知、ルブラ王山等の公的ホテルも多数ありますので各自ご手配下さい。

発表申込：発表申し込みは、学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/> の発表申込フォームから直接申し込みいただくか、ダウンロードした申込書に必要事項を記入の上メール添付で学会事務局 E-Mail: keieisys@hh.ij4u.or.jp へ、8月18日(月)まで(厳守)に申し込みください。本JAMS NEWSの発表申込書を学会事務局宛 Fax. 03-3371-5185 いただいても構いません。

発表原稿締切：pdfおよびword入稿または郵送にて、9月18日(水)まで(厳守)、学会事務局宛

参加申込：次号JAMS NEWSに同封の振込用紙またはHPの振込み方法を参考にして上記金額をお振込みください。期限後に振込みされた方は、当日振込用紙の控えまたはコピーをお持ちください。

■懇親会場：

ホテル 名古屋ガーデン
パレス（私学共済直営）
〒460-0003 名古屋市中区
錦 3 丁目 11-13
TEL：052-957-1022
<http://www.hotelgp-nagoya.com/>

発表会場から懇親会場への交通：地下鉄「自由ヶ丘」から名城線左周りで乗り換え無しで「久屋大通り」または「栄」下車徒歩 6 分

■大会会場へのアクセス

JR 名古屋駅から地下鉄東山線「本山」で乗り換え、地下鉄名城線「自由ヶ丘」下車徒歩 3 分。

■会場設備について

全ての発表会場に PC とプロジェクタが設置されていますので、原則として会場の設備をご利用下さい。データは USB メモリーに入れてお持ち下さい。特殊なソフトをご使用の場合は、ノート PC をお持ち込みいただくことも可能ですが、コネクタの接続が必要になり準備に時間がかかりますので、ご注意ください。

■学生発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。ただし、下記の点にご留意下さい（もし、ご不明な点がございましたら、学会事務局にお問い合わせ下さい）。

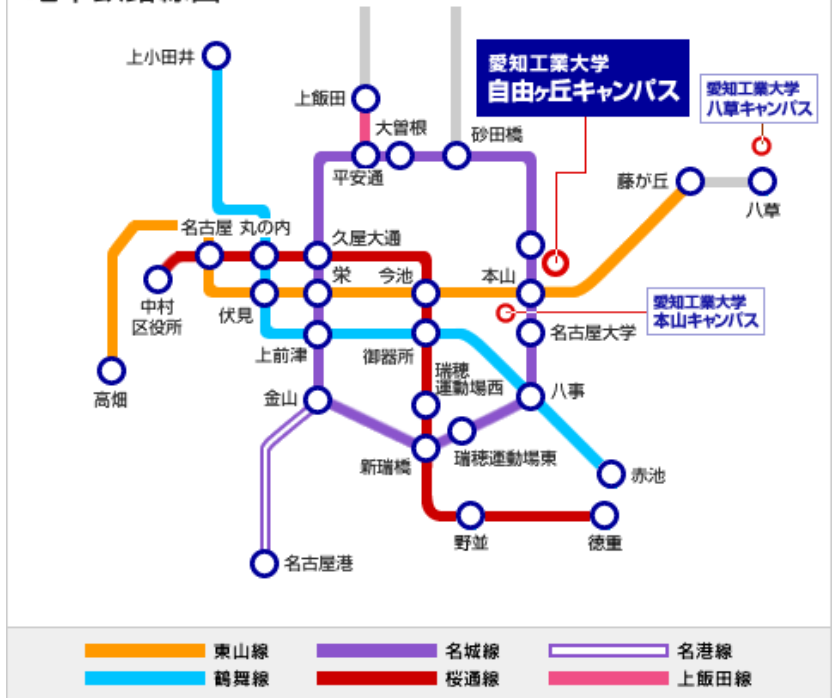
- ・学生セッションの発表は、原則として正会員（一般的には指導教員）との連名とし、ファースト・オーサーは学生とする。
- ・学生発表優秀賞の受賞対象者は、ファースト・オーサーの学生のみとする。
- ・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず 2 頁とする。

■学会発表に関する原則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して以下に示すような原則（学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/information/prerule.html>）に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この原則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

1. セッションの種類と発表の資格：一般セッションでは、正会員だけが口頭発表できます。学生セッションは、大学院生であれば、正会員・学生会員ともに口頭発表できます。
2. 学生会員の発表条件：学生会員は正会員と連名でなくては、どのセッションでも発表できません。
3. 連名者の資格：研究発表の連名者は、全員会員でなくてはなりません。また、大会当日は、連名者も大会に参加することを原則とします。
4. 発表件数の制約：同一のファースト・オーサーによる研究発表は、3 件目からは 1 件あたり 5,000 円を徴収します。
5. 口頭発表者の参加費支払い：口頭発表者は、発表原稿の提出時に参加費を支払うものとします。
6. 参加費の返還について：既納の参加費は、理由のいかんを問わず返還しませんのでご注意ください。
7. 発表のキャンセルと無断欠席：大会直前に発表キャンセルや無断欠席をされた場合には、次回以降の発表をお断りすることがありますので、十分ご注意ください。

地下鉄路線図



JAMS 学生研究発表優秀賞について

表彰委員長 林 誠

第 52 回全国研究発表大会（於：法政大学）終了後、表彰委員会を開催し、慎重に表彰候補者を選考致しました。その後、理事会の審議を経て下記 1 名が学生研究発表優秀賞に決定しましたのでご報告致します。

1. 「遺伝的アルゴリズムを用いた倒産判別」 小鹿 雅弘（神奈川大学）

経営モデル研究部会のお知らせ

開催日予定日時：2014 年 7 月 19 日（土） 14：00-17：00

開催場所：東海大学 高輪キャンパス 1 号館 3F 1308 教室

連絡先（幹事）：田畑 智章（東海大学） Tel.03-3441-1171 E-Mail:tabata@tokai-u.jp

金子 勝一（山梨学院大学） Tel.055-224-1337 E-mail:shoichi@ygu.ac.jp

第 37 回東海ファジィ研究会（蒲研 2014）開催案内

恒例となりました、日本経営システム学会中部支部と日本知能情報ファジィ学会東海支部との共催行事「東海ファジィ研究会」を下記要領にて開催します。会場を蒲郡と日間賀島に固定して定着をはかった企画も 37 回目を迎えます。先生方と学生の発表が混在する気楽な 1 泊研究会です。ソフトウェアだけでなく、経営システムに関するテーマも広く募集しております。多数ご参加ください。

主催：日本知能情報ファジィ学会東海支部 共催：日本経営システム学会中部支部 後援：蒲郡市協賛（予定）：日本知能情報ファジィ学会各支部・各研究会，日本経営工学会中部支部，日本 OR 学会中部支部，教育システム情報学会東海支部，コンピュータ応用技術協会

日時：2014 年 8 月 3 日（日）、4 日（月）

会場：蒲郡市生命の海科学館蒲郡情報ネットワークセンター 〒443-0034 愛知県蒲郡市港町 17 番 17 号
TEL: 0533-66-1717 <http://www.city.gamagori.lg.jp/site/nrc/>

宿泊：三谷温泉「ホテル三河 海陽閣」 〒443-0021 愛知県蒲郡市三谷町南山 1-69
TEL: 0533-69-5335 <http://www.kaiyoukaku.com/>

招待講演：「人類の脅威としてのウイルス病と情報科学・計算化学：
エボラ、エイズからデュアルユース問題へ」 岡本 尚 氏（名古屋市立大学医学部教授）

参加費：一般 2,000 円 学生 無料

宿泊費：12,000 円（懇親会費を含む）。研究会の討論を活発にするために、懇親会後も研究討論会の時間を設けております。そのため、宿泊して頂くことを前提にしておりますのでご理解をお願い致します。

発表・参加申込み：2014 年 7 月 18 日（金）までに、研究会ホームページの「発表・参加登録」メニューよりオンライン登録をお願い致します。オンライン登録ができない方は、お手数ですが、経営システム学会側幹事小田哲久（oda@aitech.ac.jp）までご連絡ください。論文は、当日 40 部印刷してご持参ください。研究会ページ <https://sites.google.com/site/tokaifuzzy/conferences/gamaken2014>

ヒューマン・リソース研究部会のお知らせ

開催日予定日時：2014 年 8 月 9 日（土） 14：00-16：00

開催場所：日本大学 生産工学部 30 号館 5F 小田部研究室

連絡先（幹事）：金子 勝一（山梨学院大学） Tel.055-224-1337 E-mail:shoichi@ygu.ac.jp

JAMS/JAIMS ICBI 2014 参加者募集のお知らせ

予てお知らせしましたように国際大会 ICBI 2014 を 2014 年 9 月 2 日から 4 日迄、Hawaii, USA にて開催します。大会の発表セッションは 9 月 3 日に行われます。大会参加者を募集しています。奮っての御参加をお待ち申し上げます。

開催日	2014 年 9 月 2 日～4 日
開催場所	米国ハワイ州ホノルル市 JAISMS 校舎
統一論題	“Management Systems for Cooperative Business Applications”
大会ページ	http://www.jams-web.jp/information/icbi2014/
参加登録ページ	http://www.jams-web.jp/information/icbi2014/mailicbi2014regist.html
参加費	7 月以降も参加を受付けます(参加費 4 万円)。参加費は予稿 USB メモリ, 予稿掲載料, 大会当日の会場費・昼食・レセプションを含む。
大会運営委員長	石井博昭 (本学会会長、関西学院大学)、Blair M. T. Odo, Ph.D (JAISMS 校長)
大会実行委員長	佐藤修 (東京経済大学)、Blair M. T. Odo, Ph.D (JAISMS 校長)
実行委員	柳田義継 (本学会大会委員会委員長、横浜商科大学)、佐々木桐子 (本学会大会委員会副委員長、新潟国際情報大学)、立川大和 (戸板女子短期大学)、寺本佳苗 (就実大学)、立川丈夫 (横浜商科大学)
問い合わせ先	ICBI2014 実行委員会(ICBI2014@gmail.com)

平成 25 年度第 5 回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2014 年 5 月 10 日 (土)、14 時 00 分～17 時 30 分
- II. 開催場所：関西学院大学 東京丸の内キャンパス ランバスホール
- III. 出席者：石井、小田部、小田、板倉、金子、佐藤、鄭、田畑、林、原田、松岡、毛利、柳田、浅井、石島、石田、上原、椎原、島田、西口 (監事) 杉田、松丸 (敬称略)
- IV. 審議事項
 1. 平成 25 年度第 4 回理事会議事録の確認 (毛利)：平成 25 年度第 4 回議事録の内容が報告され、原案の通り承認された。
 2. 会員の入退会 (毛利)：入退会の状況について説明がなされ、承認された。これにより、正会員 524 名、学生会員 115 名となった。
 3. 規定類の整備状況について (松岡)：規定類の整備状況が配付資料の通り説明された。学会誌論文執筆細則について名称を学会誌原著執筆細則とすることを承認した。また引き続き規定類の整備を各委員会において進めることを確認した。
 4. 第 52 回全国研究発表大会の準備状況について (石島)：第 52 回全国研究発表大会の準備状況について説明がなされ、承認された。
 5. 第 53 回全国研究発表大会の準備状況について (小田)：第 53 回全国研究発表大会について準備状況の説明がなされ、承認された。
 6. ICBI2014 の準備状況について (佐藤)：ICBI2014 の発表申込件数は 36 件であり、前回と同じ水準であることが報告された。また準備状況について説明もなされ、承認された。
 7. 全国研究発表大会参加資格について (小田)：他学会の現状について説明がなされ、議論がなされた。次回の総会での規程変更は困難なため、当面は大会委員会において検討することとなった。
 8. 第 35 回通常総会議案書について (毛利)：第 35 回平成 26 年度通常総会議案書(案)が配付され、各議案について審議し修正した。最終的な修正は、会長と総務委員長に一任されることになった。
 9. 平成 25 年度決算・平成 26 年度予算について (田畑)：平成 25 年度決算について説明があり、承認された。さらに平成 26 年度予算について説明があり、一部の修正のうえ総会に付されることとなった。
 10. 総会での役割分担について (毛利)：第 35 回通常総会の司会は、松岡理事が担当することが承認された。活動報告と事業計画については小田副会長が、予算・決算については田畑財務担当理事が担当することになった。監査報告は杉田監事が担当することになった。
 11. 学会賞・論文奨励賞について (林)：学会賞・論文奨励賞候補者について提案があった。学会賞は

該当なしで、論文奨励賞は2件とする案が承認された。

12. 第54回全国研究発表大会について(柳田):第54回(2015年春季)全国研究発表大会の主権校を前橋国際大学とするという提案があり、承認された。

13. 名誉会員について(石井):石原辰雄氏(東海大学)を名誉会員とすることが承認された。

V. 報告事項

1. 日本経済学会連合の評議員会について(石井):小田部副会長の代理として田畑理事が出席することで調整することとなった。

入会者リスト

(2013.9.3~2014.6.13)

1. 正会員入会者

氏名	所属	氏名	所属
五十嵐 伸吾	九州大学	小林 延至	(株)加藤製作所
江崎 和博	法政大学	ABDULLAH	イマーム・ムハンマド・ビン・サウー
		ALMUBARK	ドイスラーム大学
塚田 修	香川大学 大学院	増田 茂	東京工業大学
湊 宣明	慶應義塾大学 大学院	鈴木 邦成	日本大学
鎌田 直矢	北海道大学 大学院	成瀬 健一郎	名古屋産業大学
中岡 伊織	宇部工業高等専門学校	安田 照	慶應義塾大学 大学院
金指 正和	近畿大学	松崎 堅太郎	税理士・公認会計士松崎堅太郎事務所
三森 八重子	筑波大学	土井 聡恵	土井聡恵 公認会計士税理士事務所
趙 旭峰	愛知工業大学	佐藤 毅	神戸学院大学
鍋島 充	立命館大学 大学院	白坂 成功	慶應義塾大学 大学院
渡辺 彩子	ミッドメディア(有)	安田 正義	カイインダストリーズ(株)
薦田 香織	大成建設(株)	菅谷 和人	三井住友建設(株)
鈴木 英明	王子ホールディングス(株)	福山 倫基	東京富士大学

2. 学生会員から正会員へ変更

氏名	所属	氏名	所属
岡崎 永実子	エタニティラボ	夏川 隆資	立命館大学 大学院
油井 毅	同志社大学 大学院	権 善喜	明治大学 大学院
阿部 仁	同志社大学 大学院	古屋 宏幸	山梨県庁
持松 志帆	川崎医療福祉大学	菅野 雅子	法政大学 大学院

3. 学生会員入会者

氏名	所属	氏名	所属
戸張 弘	首都大学東京 大学院	湯本 拓治	法政大学
菊池 賢吾	近畿大学 大学院	藺 偉	愛知工業大学
中丸 博嗣	東海大学 大学院	栗山 敏	宮城大学 大学院
松元 貴志	早稲田大学 大学院	小鹿 雅弘	神奈川大学 大学院
小林 祐貴	早稲田大学 大学院	吉澤 諒	芝浦工業大学 大学院
田中 日瑛	早稲田大学 大学院	佐野 圭太	青山学院大学 大学院
武縄 護	広島大学 大学院	松井 俊幸	東海大学 大学院
森澤 雅志	広島大学 大学院	王 震	東京情報大学 大学院
門田 純弥	広島大学 大学院	張 キヨ	京都大学 大学院
李 彦ブン	愛知工業大学 大学院	小野 高宏	名古屋工業大学 大学院
木内 敦規	東海大学 大学院	馮 剛	早稲田大学 大学院
薛 曉燕	愛知工業大学 大学院	浅井 怜衣	愛知淑徳大学 大学院
孫 永娜	愛知工業大学 大学院	浅倉 俊	東海大学 大学院
岡田 和将	愛知工業大学 大学院	辻 諭	芝浦工業大学 大学院
江島 将和	法政大学 大学院	馬 晨琳	大阪国際大学 大学院
田山 諭	早稲田大学 大学院	盧 涛	大阪国際大学 大学院
鳥居 壮志郎	早稲田大学 大学院	山内 康輔	京都市芸繊維大学 大学院
陳 昊基	東京大学 大学院	吉岡 佑磨	信州大学 大学院
緒方 悠太郎	香川大学 大学院	鈴木 美代子	明治大学 (正会員から変更)

日本経営システム学会 研究発表申込書

平成 26 年度 第 53 回全国研究発表大会

発表種類 (研究、部会) (発表種類のいずれかを○でお囲み下さい)

発表セッション区分 (一般セッション、学生セッション) (区分のいずれかを○でお囲み下さい)

口頭発表者会員種別 (正会員、学生会員) (会員種別のいずれかを○でお囲み下さい)

会員連絡先

会 員 名			
所 属			
住所 (勤務先・自宅)	〒		
連 絡 先	TEL	FAX	E-mail

論題および発表者

論 題			
ふりがな 発表者氏名 (所属)	1. ()	2. ()	
当日の口頭発表者には*を付す	3. ()	4. ()	
研 究 部 会 名 (研究部会発表の場合)			代表者名: ()

発表要旨 (200 字以内・ワープロプリント貼付可)

キーワード (必ず記入)					
-----------------	--	--	--	--	--

- 注：1) 大会プログラムは、この申込書のキーワードおよび発表要旨により編成いたします。
- 2) プログラム、論文集目次の論題および口頭発表者・連絡者は申込書の記載どおりに掲載いたしますので、明確に楷書にてご記入下さい。(ワープロプリント貼付可)
- 3) 論文集原稿締切日までに間に合わない場合は、プログラムに掲載され、発表時間も確保されておりますが発表取り消しとしますので、ご了承ください



日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3 パラードハイム 703
 TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185
 E-Mail: keieisys@hh.ijj4u.or.jp